

予 算 要 求 資 料

令和6年度9月補正予算

支出科目 款：災害復旧費 項：農林水産施設災害復旧費 目：農地災害復旧費

事業名 県営特定農業用施設等災害復旧事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 農地整備課 農地防災係 電話番号：058-272-1111(内4242)

E-mail：c11431@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 111,650 千円 (現計予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	111,650	65,000	22,500	0	0	0	0	21,600	2,550
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

令和6年5月27日～29日に発生した豪雨災害により、下呂市萩原町跡津地内川西南部用水において付帯護岸が流出した。本災害は被災範囲及び被災額が大規模であり、復旧に高度な技術を要するもの（水位の異常な増水により浸水したことで施設の位置や構造の検討が必要となるもの）に該当することから、被害を受けた農業用施設を県が早急に復旧する。

(2) 事業内容

- ・ 県営特定農業用施設等災害復旧事業
自然災害による被災の規模が大きく、復旧に技術的支援が必要な災害復旧を実施
- ・ 農業用施設（農業用水路の付帯護岸）の復旧に要する費用
工事費 110,000千円（工事請負費 100,000千円、工事委託料10,000千円）
事務費 1,650千円

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・復旧工事 (国65%(基本補助率)、県17.5%、市町村17.5%)
- ・実施設計 (県50%、市町村50%)
- ・事務費 (県100%)

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
工事請負費	100,000	災害復旧工事
工事委託料	10,000	災害復旧実施設計
事務費	1,650	事務費
合計	111,650	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 事業主体及びその妥当性

事業実施主体：岐阜県

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

異常な天然現象により被災した農地及び農業用施設等について、従前の機能を早期に回復させるための事業を実施する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R6)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R6)	達成率
R6年災害発生復旧率(事業費)	0%			0%	100%	

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和3年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和4年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和5年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <small>3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</small></p>	
(評価) 2	<p>毎年災害が発生しており、災害復旧への地域要望は依然として高い。本事業は、災害で被災した農業用施設の復旧を行うことを目的とした事業で、農業活動の早期再開のために、実施していく必要がある。</p>
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) <small>3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価)	
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) <small>2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</small></p>	
(評価)	

(今後の課題)

(次年度の方向性)

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	